

クロレラと共生しているゾウリムシの話

児玉有紀（島根大学生物資源科学部）

日時：平成25年 11月30日（土） 14時～15時30分

会場：島根大学・生物資源科学部1号館101号室
松江市西川津町1060

私たちの細胞内でエネルギーを作り出しているミトコンドリアや、植物の細胞内で光合成をおこなっているミトコンドリアは「細胞内共生」という現象で誕生しました。この細胞内共生は今から十数億年前に起こったと考えられているため、細胞内共生が成立する過程を実際にみることは不可能です。しかし、細胞内共生を人為的に誘導できる生物が存在しています。その生物はミドリゾウリムシとよばれるゾウリムシで、細胞内に多数のクロレラが共生しています。私達の研究グループでは、このミドリゾウリムシを使って、細胞内共生の成立機構の解明を試みています。本講演ではミドリゾウリムシの魅力を紹介し、これまでの研究成果と今後の展望について分かりやすく説明させていただきます。

入場無料
ぜひご来場下さい

<主催・問い合わせ先>

島根大学総合科学研究支援センター・遺伝子機能解析部門

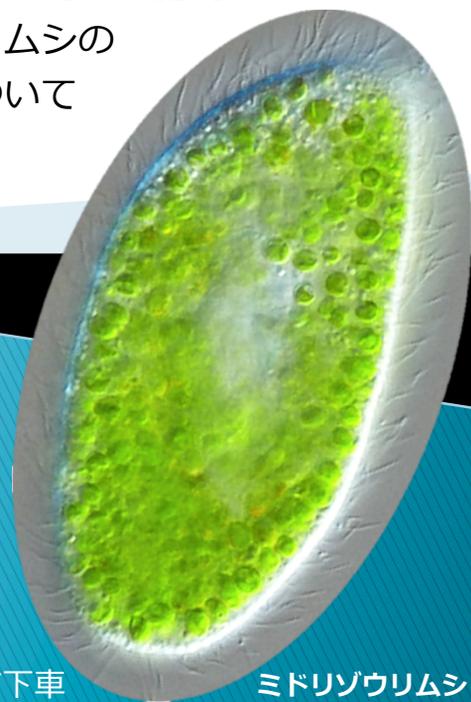
E-mail: identshi@life.shimane-u.ac.jp

TEL: 0852-32-6109

<会場案内>

松江市営バス：川津・大学行き、北循環に乗車、大学前下車

一畑バス：マリンゲート島根、美保関ターミナルに乗車、大学前下車



ミドリゾウリムシ